

風光



新分会結成、おめでとうござります！

やだ保育園分会 分会長 畔柳早苗さん

6月30日に分会結成式を無事開くことができました。やだ分会から8名、地本からは岡村副委員長、中中村東支部から3名、北守山支部から6名の組合の仲間がやだ保育園まで足を運んでくださいました。お祝いのメッセージもたくさんの方からいただきました。

2015年4月に名古屋市中村区北福祉会が引き継いでから分会結成まで、ご心配かけたり、支えてもらうことがありました。これからも地本の仲間を支えてもらうことはこれからもできません。けれど、こんなに仲間がいるんだと思うと心強いです。

当日は、カレーの炊き出しをしてご飯を食べながら、和気あいあいとした雰囲気の中、みなさんと楽しいひとときを過ごすことができました。

まだ、新しい保育園で職員集団づくりもこれからなのですが、1人ひとり

を大事にできる、思いを出し合える、「仲間がいるってうれしいね」と実感できるような職員集団となるようにしていきたいと思えます。



作：藤井 宏子さん(けやきの木分会)

「風の音」

「執行委員、やってねー！」と分会で言われて執行委員になりもうすぐ1年。同時期に彼氏と同棲し始めて、ドタバタの1年があつたという間に過ぎて行きました。今まで実家でのんびりと過ごしてきた自分にとつて、家事と仕事を両立するのは大変でした。忙しいので、何でこんな時期に執行委員なつちやっただらうか、と思うこともありましたが、みんな楽しく活動してくれました。

組合活動だけではなく、仕事も3年目になって保護者からも色々聞かれる立場になり、忙しい日々が続きました。でも、仕事が忙しい分、プライベートを充実させるぞ！と意気込んで毎月どこかへプチ旅行していただきます。東京行ったり福岡行ったり大阪行ったりと遊びまわります(笑)。この様子だと家事してないように見えますがちゃんとしております(笑)。

でも、実家を離れたからこそ、毎日、洗濯してくれたり、ご飯が何も言わなくても出てくるという幸せに気づきました。そういう小さな幸せや当たり前はなくなると分かんないんだなあ・・・と実感中です。みんなにもそういう小さな幸せに気づいてもらえたら嬉しいです♪
 これからも忙しいからこそオンオフをしっかりつけて、組合活動もプライベートも楽しんでいこうと思えます。

手を取って、支え合える職場を 非正規で働くなかまの全国交流集会在北海道

くまのまえ分會

熊澤さん



沢山の人の思いを共感し団結していけるところが素敵だなと感じたし、凄いパワーを持ってるなと感じました。

また、今回の集会で発言された方が「組合って難しいイメージがあつていきなり加入にはなかなかならない。だけど、普段から組合活動を伝えていくことで何かあつたときに相談してくれたり、加入してくれたりするきっかけになるんだよね。それに正規の人から組合に誘ってもらえるのが嬉しかった。」と語っていたことも印象的でした。確

その中でも、若い人達で作った労働組合に会社から一人て加入して、その組合の仲間と団交を行った話には驚きました。たった一人の「なんで?」「どうして?」という思いから始まり、



かに、なかなか加入にはならないかもしれないけど私たちがやっている活動を伝え続けていくことや誘っていくことは無駄ではない、大切な活動の一つだと感じました。日々自分のことで精一杯になりがちだけど、同じ職場で働く仲間として常に気にかけていきたいし、一緒に考えていきたいと改めて思いました。

1日目の終わりには「サウンド★デモ」で札幌の街を歩きながら、最低賃金を1000円以上上げることや、選挙にいくことを訴えてきました。そこでは街の人々や外国人観光客が写真や動画を撮ったり、足を止めて見たりする方が多くいたのが印象的でした。北海道地本の方の話によると「北海道では初めは、デモなんて...という感じで冷たい目で見られてきたけど、続けていく中で市民の人が飛び入り参加してくれたり手を振ってくれたりするようになった。」と話していました。こうやって自



6月4～5日、北海道で開催された非正規で働く仲間の全国交流会
1日目終了後のサウンド★デモ出発集会

『元気をもらえた!』『考えさせられた!』

くまのまえ分會
田中さん



このふたつの気持ちでいっぱいになった集會でした。非正規。金銭面でも、メンタル面でも、「なんで?」と、もやもやしてしまふ。でも、立場の違いから、遠慮をしてしまう私がいる。正規職員の時は、良かれと思っていた言動なども、非正規の立場になった時、とらえ方は変わり、複雑な気持ちになつてしまつた。

立場は違つけど、仲間なんですよね。正規は非正規の気持ち。非正規は正規の気持ちを。それぞれが少しでも感じ、考えることが大切なんじゃないかなと思います。

全体の集會、パワハラについての分科會。その中でのさまざまなお話を聞き、あらためて、「おもしろい」「たすけあい」「おたがいさま」の大切さを感じた2日間でした。

団交重ね、要求実現！

がんばったよ！
16春闘

さくらんぼの会分会では
団交のルールを築いていく段階でもあり、理事会との意思疎通に頑張り団交を重ねました。正職のみ対象としていた処遇改善の特別賞与をパートさんにも支給、最賃連動昇級の提案は導入を阻止し、昨年のベースアップでできた俸給表の不具合については、財政状況により改定可能になったときに優先的に正常化するなどを確認しました。

ゆたか支部では「…マイナンバー等を提出しない者は、新規採用を取り消す場合もある」と就業規則に明記すると法人から説明がありましたが、問題があると意見をだし、その後の理事会で理事からも問題視する意見もあったことから、その文言を削除することが決定しました。また、退職共済は今後の新規採用者も法人の持ち出しでかけ続けることが確認されました。何回か団交を行いました。そのうちの1回は開始時間を早めて、パート・非正規職員に多く参加してもらい、パート・非正規職員の要求を前面に出した団交を行いました。組合としては、今のように6割の非正規の職員が職場を支えている現状において、福利厚生面で非正規職員との格差は見直す必要があると考え、非正規職員が一定の期間、勤務をすれば、正規職員と同じ待遇になるように引き続き求めていきます。

みなと福祉会分会では 16春闘で分会要求額を上回る3000円のベースアップの回答がありました。一時金を4.2か月から4.0か月に引き下げるとい回答もありました。これでは、50歳以上の職員は50歳昇給停止により年収ベースでマイナスになってしまうため、「一人でも賃金が下がる提案はのめない」こと、「働き続け実践を積み重ねている職員を大切にしたい」ことを訴え、今年度に限り一時金の上乗せで救済措置を取ることを勝ち取りました。

「シリーズ・名物組合員」

〔名東分会〕馬場、増田、山本、細川さん

名東保育園分会からの名物組合員の紹介は。。。2年目の4人、保育士の馬場慧、増田梢、山本佳奈、給食室の細川あゆみです。

名東保育園は今、3年目が3人、2年目が4人1年目が4人あり、新人の層がとて厚くなってきました。2年目の4人は性別も年も、更に職種も違いますが、昨年それぞれ別の誕生日を祝う会をしたり、月1回の同期会をしたり、休みの日も集まり出掛けたりしながら同期の仲を深めてきました。

園内では、今年度1つ先輩になったことで、4人は積極的に係の仕事を担って新しい力で園内を盛り上げようとしてくれています。今年36周年を迎える名東保育園に、4人の新しい元気なパワーで活気をだし、そして、今年の新人職員へも4人の姿を見て楽しく明るく仕事をやれるという目



保育部と給食部の架け橋に、新人、中堅、ベテランを繋ぐ架け橋にーと期待の大きい入職2年目の4人の組合員

標となり、これからの盛り上げたいです。4人の関係が保育部と給食部を繋げる架け橋となり、また、新人、中堅、ベテランがみんな繋がって笑顔で愉しい分会になります。今年もしていきましょう。よろしくお願いします。

ほっとはむでは 一人の労働者が、「きちんと一時金を支給してほしい」と、要求をもって組合に加盟し、分会として申入書を提出しました。理事会からは誠実な回答書が届き、「組合で要求するとちゃんと返ってくる」ことを実感してもらえました。組合に興味を持つ人が広がっています。



こぐま・第2こぐま分会では 住宅手当の支給の継続・またはそれに代わるものの支給、臨時職員の休暇を正規職員と同等に、職員駐車場代の全額法人負担などを求め、久しぶりに団交を行いました。どうしてこの要求を出したのか、働き続けるためにここがとてもしんどいから何とかしたいと考えたことをしっかり訴えました。後日、理事会から「駐車場代は法人内で格差をなくすためと新たな財源（賃借料加算）が確保できたことにより、駐車場利用料はすべて徴収しない」と回答がありました。要求書提出→団体交渉→確認書締結ということを積み重ねて、職場づくりをしていくことの大切さを再確認することができました。

【新コーナー】地本カルトクイズ

組合員がたくさん増えています。新しく組合の仲間になってくれた皆さんに、もっと東海地本のことを知ってもらおうと新コーナーを考えました！

昨年は、結成25周年にあたり、記念行事も盛大に行い、25年の歴史の積み重ねを後に伝える記念誌も作成できました。この記念誌や毎号の風光るの中から3問の地本カルトクイズを出題しています！皆さん、ぜひご応募ください。

【4回目の当選者】

お題：今年の夏の楽しみは？→

望月 美奈さん(天白福祉分会)

「夏休みに計画している旅行です」

平石 章乃さん(第二めいほく分会)

「長野で登山、地元で花火、海！！」

当選、おめでとうございます♪

【4回目の正解】

1問：今回の参院選は何月？→7月10日

2問：2016年度のグリフェスの参加人数は？→220人

3問：南こうせつがきた「愛と平和コンサート」のスローガンは？→平和だからこそ文化行事が行える

【第5回目カルトクイズ】

第1問：25周年誌に載っている2010年12月のクリスマス
アピールでみんながしている服装は何？

第2問：非正規で働くなかまの全国交流会@北海道大会の
開催日は？

第3問：16春闘で駐車場代を勝ち取った分会は？

お題：運動会で好きな種目は？

応募方法：FAXカメールでお気軽にご応募ください！

FAX：052-881-2998

E-mail：fukuhotk@onyx.dti.ne.jp

(件名にカルトクイズと記入願います！)

回答応募の際には「お題」にそって一言メッセージも書き添えてください。全問正解の方のうち、3名の方のメッセージを紙面に掲載し紹介します。見事掲載された方には地本「風光る」から**1,000円の図書カード**を進呈します！



青年部の総会が6月10日、地本会議室にてありました。参加人数は、とても少なかったのですが、昨年の活動の振り返りを行い、青年部の存在は知っていても、活動には参加出来ない：といった意見が多く見られました。そこから2016年の活動方針として、仕事が大変で遊びも組合活動もする余裕がなかなかない中で、誰もが職場や職種を超えてつながり、明日もがんばろうと思えるような、「この指止まれ♪」の合言葉を中心に、活動を作っていく！と確認を行いました。また企画も、現在組合の仲間で行っていると活動されている人とも繋がりが

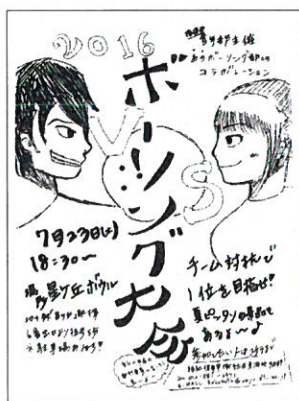
青年部総会開催 誰もが気軽に 集まれる企画を

ら、一緒に企画を考えていきなと話し合いました。

年間計画としては

7月23日 ボウリング大会
東海地本有志のメンバーで行っているボウリング部と対決!! 景品もあり!

18時30分、本山ボウル集合。
場所がわからない方は地下鉄「本山」駅1番出口集合。参加者まだまだ大募集★



9月 スポーツ交流企画
みんなでスポーツチャヤに行つて体を使って遊ぶ♪普段のストレス

【編集後記】

子どもの頃、ご飯を食べ残しすると「お百姓さんが一生懸命作ったお米だから感謝して残さず食べなさい」と母によく言われた。世の中に出回っているすべてのものに、人の知恵と労働が加わっていることは改めて言うまでもない。しかし、現実にはそのことを忘れがちなこと事実に。「風光る」もしかりである。2ヶ月

スも発散しよう♪

11月 山登り

普段山登りを楽しんでいる人からレクチャーを受けながら、初級者向けの山登りを楽しもう♪一緒に企画を作ってくれる方、大募集!

1月 音楽会

青年部主催、ライブ企画!出演者絶賛大募集!、バンド、弾き語り問いません!今から組んじやう?!

5月 お食事会

現在検討中ですが、一人暮らしを始めても困らない料理教室か、子育て世代も安心して参加できるご飯会かを考え中。

青年部としては、世代の壁も乗り越えた企画作りをしていきたいとも考えています。また、青年部の活動や要望ありましたら、どしどし教えて下さい。

月に1回、組合員の手元に届く「風光る」も、毎回「産みの苦しみ」(ちよつと大袈裟?)を経て届けられていることを時には思い出してほしいな。今月も編集委員が仕事を終えた後、組合事務所のPCに向い「みんなの思いを届けよう」とつくりあげた「風光る」。行間や文から仲間の「思い」をくみとり、みんなのパワーにつながる嬉しい。(K)